

2018年4月

「地域おこし人サミット」 (予告)

一般財団法人 未来を創る財団 代表理事 石坂芳男
INP「地域おこし人サミット」 座 長 磯山友幸



少子化と人口流出による働き手不足は、地域が衰退する全国共通の問題となっている。地域を活性し発展させるためには、地域自らの努力による地域力の強化が必要である。人手不足などを理由とせず地域の力を掘り起こすため、未来を創る財団は INP イニシアチブ Nippon プロジェクト第二弾として「地域おこし人サミット」を企画提案する。

「地域おこし人サミット」概要

日本の各地には、地域おこしに取り組み、素晴らしい成功例をもつ地域おこしのキーパーソンがおられるが、相互のノウハウ共有や連携には至っていない。

本企画は、地域や業態での成功体験、ノウハウをヒントとして、それぞれの地勢、風土、気風、歴史などの特性を活かし、地域圏文化の再生・交流、ノウハウの共有・拡大、都会人脈のネットワークづくり、ファンドレイジングの応用など、地域戦略の構築、進展を目ざします。分科会では、地域おこしの達人を囲んだワークショップを行います。

主 催：一般財団法人 未来を創る財団

後 援：株式会社ウェッジ「WEDGE」

会 期：2018年6月30日(土)・7月1日(日)

スケジュール：

1	6月30日(土)	14:00~15:30	分科会	都市センターホテル 601・604・605
2	6月30日(土)	16:00~17:30	分科会	都市センターホテル ー ・604・605
3	6月30日(土)	18:00~20:30	懇親会	都市センターホテル 606
4	7月1日(日)	10:00~11:30	分科会	都市センターホテル 601・604・605
5	7月1日(日)	13:00~16:00	本 会	JA 共済カンファレンスホール
5	7月1日(日)	16:30~18:00	交流会	海運ビル 1F「Anchor Point」

参加費用：5,000円(分科会・本会・懇親会・交流会共通 資料代を含む)

お問い合わせ：未来を創る財団 事務局長 麻植 茂(おえしげる) 090-3330-3584

abrighterfuture@theoutlook-foundation.org

本サミットで「地域おこし人サミット実行委員会」を結成し、持続的な活動として継続。情報の共有、ネットワーク化をはかり、成果を「提案」「提言」として公表します。

<宿 舎> 都市センターホテル

<運 営> 総合コーディネーター：座長 磯山友幸（ジャーナリスト）
ラウンドテーブル：地域おこし人・地域おこし首長（20人）
関係者：地域おこし人支援・協力者（40人）
一般参加者：公募（定員150人）

《参加決定者》（4月24日現在）

- ・北海道「上川大雪酒造」塚原敏夫社長、島崎憲明取締役他
- ・秋田県大館市 福原淳嗣市長
- ・岩手「ジオファーム八幡平」船橋慶延代表、船橋友紀恵氏
- ・埼玉草加「煎餅の庭」河野文寿山香煎餅社長
- ・東京「ファンレイジング協会」鶴尾雅隆代表理事
- ・東京「まるごとニッポン」水代優グッドモーニングス社長
- ・神奈川「ローカルファースト財団」亀井信幸理事長、浅野真澄氏
- ・長野「南木曾木材産業」柴原薫社長
- ・岐阜「石徹白水力発電」平野彰秀代表
- ・兵庫県豊岡市 中貝宗治市長
- ・兵庫「城崎アートセンター」田口幹也館長
- ・広島「大竹市玖波公民館」河内ひとみ氏
- ・香川「高松丸亀町商店街」古川康造理事長
- ・高知「四万十ドラマ」畦地履正社長
- ・佐賀「IDDM ネットワーク」岩永幸三氏
- ・熊本「自然派きくち村」渡辺義文社長
- ・熊本「無農薬無肥料農業家」実取義洋氏
- ・熊本県菊池市 江頭実市長
- ・宮崎「カテナ」宮田理恵社長
- ・鹿児島「中村酒造場」中村慎弥氏
- ・「全旅連青年部長」西村総一郎西村屋社長
- ・未来を創る財団 会長 國松孝次（元警察庁長）
- ・未来を創る財団 代表理事 石坂芳男（元トヨタ自動車副社長）

<分科会>（例示）

テーマ	地域または業態
六次産業と一次産品	熊本県菊池市
資金集めと地域再生	ファンレイジング
アートと街おこし	兵庫県豊岡市城崎
ショッピングセンター化と再生商店街	香川県高松市丸亀町
コミュニティ核づくりと公民館	広島県
高知「四万十ドラマ」	高知県
酒蔵おこしと都会人脈地域おこし	北海道上川郡上川町

連絡先：未来を創る財団 事務局長 麻植 茂（おえしげる）090-3330-3584

東京都港区北青山 1-2-3 青山ビル 12F 太陽グラントソントン税理士法人内

<http://www.theoutlook-foundation.org/>

